

郷土の偉人・服部北蓮②

大正十二年（一九二二）の開東大震災で被災した最中、北蓮は国語科の中等教員検定試験に失敗します。北蓮にとっては、弱り目に祟り目でしたが、大きな教訓にもなりました。「どんなに勉強したところで、大災害の中にあつては、ほとんど神経衰弱である、たしかに理解していた筈の問題に、適切な答案が書けない。これは骨身にしみ込ませていないからだ。大災害にあつても、病気になるでも、骨身にしみ込ませておいて答案が書けるのは書道だ。」と、それまでの迷いを払拭して、書の道で精進していくことを決心しました。それからは、国語漢文科（書道）教員検定試験を一つの目標にして勉学に励むとともに、今まで棄ててあつた硯を洗い、筆を求めて稽古を開始しました。

筆
書
道
沙

▲服部北蓮書

（社会教育課 町史・文化財担当編）

北蓮は、当時、一世を風靡した書家である丹羽海鶴の夏期講習にも参加、「現代書道の父」と呼ばれた比田井天来、詩人・歌人としても著名な尾上柴舟、「閑雅」の書風と言われた田代秋鶴、後に文化功労者となる鈴木翠軒等名だたる書家たちの指導を受けています。

そうした日々の努力の甲斐あり、大正十五年に北蓮は、師範学校中学校高等女学校国語漢文科習字教員免許状を取得しました。その合格率は一割であり、北蓮の成績は二位であったといえます。

昭和三年四月には越ヶ谷美術高等女学校教諭となる一方、翌四年に東洋大学に入学し、東洋倫理学科に籍を置いています。

昭和五年三月三十一日には、埼玉県師範学校教諭となりました。（服部北蓮「履歴書」より）松原巖氏資料提供）

オリンピックの卵 ★ スポーツ少年団 13

スポーツ少年団事務局
社会教育課 スポーツ振興担当 内線493

杉戸西剣友会（剣道）

活動日時
毎週土曜日 14時30分～17時

活動場所
高野台小学校 体育館

団の特徴（活動内容）
東部ブロック大会、県大会、全国大会埼玉県予選会出場、
県団員交流会、練成会参加！
毎年恒例の鏡開きでは餅つきを行っています！！

▶ 杉戸西剣友会についての問合せ
母集団：佐瀬 ☎090-1887-7179
✉sugitonishikenyukai@gmail.com

園児から大人まで、
幅広い年齢層で活動中。
瞬発力がついて
姿勢もよくなります♪
いつでも見学・体験
可能です！

